

令和 8 年度 第 1 回 福岡市立百道松原中学校新 1 年入学式

及び第 1 回サポーター会議の報告

令和 8 年 6 月 25 日(木) 10:00~12:00

令和 8 年 6 月 25 日(木)10 時 00 分から福岡市立百道松原中学校の入学式及び 10 時 00 分からの第 1 回サポーター会議に参加してきました。

10 時から、令和 8 年度の第 1 回サポーター会議が開かれ参加しました。最初に校長先生から学校経営方針や学校関係者評価についての説明があり、教務の先生から生徒の様子などの説明がありました。その後、質疑応答などがありました。開校以来の 1 年間で試行錯誤されながらも一定の成果を感じられた自信が受け取れました。各種の学校行事や、生徒の皆さんの学習体制の確立など、積み上げられた成果が報告されました。11 時 10 分より福岡市初の多様な学びの学校として平成 7 年に開校した百道松原中学校の 2 回目の新 1 年生を迎える入学式に来賓として参加させていただきました。32 名の入学生は体験授業などを経て緊張した表情で校長先生からの祝辞を聞いていました。

百道松原中学校は九州初の公立夜間中学校である福岡きぼう中学校と同じ、福岡市教育センター（早良区百道 3 丁目）の 2 階にあります。支援センターなども含めてさまざまな理由で義務教育の中で困難を抱えている子どもたちを支援する場としてこれからも一層充実したものになってほしいと思っています。

学校の詳しい紹介や、募集の詳細など福岡市立百道松原中学校の HP に掲示されていますので検索されてください。



校章（カラード）



令和8年度 福岡市立百道松原中学校 学校経営方針

福岡市立百道松原中学校
校長 廣瀬 和己

本校の教育方針

めざす学校像

人との つながりの中で 自分の可能性に 気づき、
新たな一歩を 踏み出すことができる 学校

学校の特徴

特色1 チャレンジしやすい学校生活

授業時間の活用により、朝や放課後のゆとりを創出
教室以外に様々な居場所をつくり、リラックスできる空間を確保
相談機能の充実により、生徒の状況に応じて適切なサポート

特色2 多様に取り組む「学び」の充実

一人一人の学習状況に応じた学びをサポート
好きを深めることができる教科「創造・表現」を創設
見方や考え方を広げる様々な体験活動を実施

特色3 人や社会とつながる教育課程

ソーシャルスキルを身に付ける活動を実施
STEMスマッジメント方を集めるための自分と向き合う時間の設定
これからの自分を創造するキャリア教育を実施

めざす生徒像

多様性を認め合い、
つながりを大切にする生徒
基本的生活習慣を
身につけようとする生徒
体力向上をめざす生徒
自ら学習に取り組もうとする生徒

めざす教師像

生徒ファーストで考え、
愛情をもって生徒と向き合う教師
寄り添い、力の向上をめざし、
自ら研鑽に努める教師
組織の一員として、
積極的に学校運営に関わる教師

令和8年度 重点目標

安全安心な学校づくりの推進

全生徒の通学手段を把握し、安全指導を行う。
危機管理マニュアルの確認と見直しを年2回以上実施する。
より良い人間関係づくりのために、コミュニケーショントレーニングを毎日計画的に実施する。
心躍動による授業を年間通して計画的に実施する。
不祥事ゼロを維持する。

基本的な生活習慣の定着

月に1回生活アンケートを実施し、生徒の状況を確認する。
学期に1回全員面談を行い、個に応じた学校生活適応への支援を行う。
生徒アンケートで、挨拶習慣の定着に関する肯定的回答が70%以上をめざす。
昨年度までの不登校状態からの改善、復帰率が60%以上をめざす。

基礎学力の定着

学びのユニバーサルデザイン(UDL)を取り入れた授業づくりと実践を全職員で行う。
学期に1回以上、校内研修等を通じた授業改善を行う。
ICTや動画教材等を利用する。
個に応じた複数の学びの場の提供を行う。
学習意欲を維持、向上させるために評価の工夫を行う。

福岡市立百道松原中学校

福岡市早良区百道 3 丁目 10 番 1 号

福岡市教育センター新館 2 階

【電話】 092 - 400 - 0133 【FAX】 092 - 400 - 0134

学びの多様化学校とは、文部科学省の指定を受け、不登校児童生徒の実態に配慮した特別の教育課程を編成して教育を実施する学校のことです。